

令和元年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			H30まで			
			経過年数			R1予定			
			残年数			R2以降残			
1	道路	地方道事業費補助(道路改築) 主要地方道 高岡環状線 高岡市上伏間江～佐野	H27	再 【重点】	道路改良(高架化) 延長2,600m、幅員65.0m	9,800	42.6%	計画ど おり	継続
			R8			3,267			
			5			903			
			7			5,630			
2	道路	道路総合交付金 主要地方道 富山立山公園線 富山市藤木～立山町利田	H27	再 【重点】	橋梁新設 延長 900m 幅員 11.0m	4,700	31.5%	計画ど おり	継続
			R5			1,176			
			5			305			
			4			3,219			
3	道路	道路総合交付金 主要地方道 黒部朝日公園線 入善町中沢	H27	再	道路改良(歩道設置) 延長720m 幅員11.0m	280	66.8%	計画ど おり	継続
			R3			176			
			5			11			
			2			93			

令和元年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			H30まで			
			経過年数			R1予定			
			残年数			R2以降残			
4	道路	道路総合交付金 主要地方道 富山環状線 富山市堀	H27	再	道路改良(交差点改良) 延長230m 幅員15.5m	415	89.2%	・本路線は、富山中心市街地の外側を取り囲む環状道路であり重要な幹線道路であり生活道路としても利用者が多い道路である。 ・当該区間は、小学校等の通学路となっているが、交通量が多く、幅員の狭い片側歩道しかないため、児童等の歩行者が危険な状態となっており、自転車・歩行者の安全確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償、工事は順調に進捗しており地元要望は強く、事業の継続が必要。	継続
			R3			270			
			5			100			
			2			45			
5	道路	道路総合交付金 主要地方道 砺波小矢部線 砺波市神島～狐島	H27	再	歩道設置 延長600m 幅員13.0m	290	67.9%	・本路線は、砺波市と小矢部市の両市街地を最短で結ぶとともに、能越自動車道小矢部東ICを連絡する重要な幹線道路である。 ・当該区間は通学路であるが、交通量が多く、歩道の未整備区間もあることから通学児童などの歩行者にとって非常に危険な状況となっており、自転車・歩行者の安全確保を図る上で事業効果は高い。 ・用地補償、工事は順調に進捗しており地元要望は強く、事業の継続が必要。	継続
			R3			148			
			5			49			
			2			93			
6	道路	道路総合交付金 主要地方道 砺波小矢部線 小矢部市野寺～鷺島	H22	再々	歩道設置 延長1,100m 幅員 16.5m	1,885	81.8%	・本路線は、砺波市と小矢部市の両市街地を最短で結ぶとともに、能越自動車道小矢部東ICを連絡する重要な幹線道路である。 ・当該区間の周辺には小中学校や病院などの公的施設も立地しているが、交通量が多く、歩道の未整備区間もあることから通学児童などの歩行者にとって非常に危険な状況となっており、自転車・歩行者の安全確保を図る上で事業効果は高く、地元要望は強く、事業の継続が必要。	継続
			R3			(1,200)			
			(H30)			1,326			
			10			216			
7	道路	道路総合交付金 主要地方道宇奈月大沢野線 魚津市青柳～大海寺野	H17	3回目 【重点】	道路改良(バイパス) 延長2,300m、幅員12.0m	4,100	74.0%	・本路線は、黒部市宇奈月地内と富山市大沢野地内を結ぶ、山麓地域における主要な幹線道路である。 ・道路幅員が狭く、大型車のすれ違いに支障をきたしているほか、自転車・歩行者と車両が交錯し危険な状況である。 ・すでに片貝清流橋を含む区間を部分供用しており、また、本事業区間と連続して計画されている市の道路事業と連携することにより、整備の効率化を図っており、事業の継続が必要。	継続
			R5			(3,550)			
			(R1)			2,755			
			15			281			
			4			1,064	4年ほど遅れている		

令和元年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			H30まで			
			経過年数			R1予定			
			残年数			R2以降残			
8	河川	河川総合交付金 神通川水系いたち川 富山市大泉～本郷町	H27	再	河川改修 延長640m 護岸工740m	290	74.8%	・富山市市街地を流れるいたち川は、流下能力が不足していることから、度々浸水被害が発生(昭和39、57年、平成3、10年)しており、また、周辺地域での宅地化の進行により、雨水流出量が増加していることから、早急な河川改修が必要である。そのため、昭和39年より河川改修に着手し、平成27年度からは大泉～本郷町地区において整備を行っており、事業の継続が必要。	継続
			R2			133			
			5			84			
			1			73			
9	河川	河川総合交付金 境川ダム(堰堤改良) 南砺市桂	H27	再	ダム管理設備改良	551	58.4%	・南砺市桂地内にある境川ダムは竣工後20年以上経過しているため管理用設備の老朽化が進んでおり、早急な更新及び改良が必要である。そのため、平成27年度に事業着手し、ダム管理における心臓部であるダム管理用制御処理設備の改良がH30年度に完了した。ほかの設備についても順次改良を行っており、事業の継続が必要。	継続
			R5			270			
			5			52			
			4			229			
10	砂防	砂防総合交付金(砂防) 小矢部川水系西明寺川 高岡市福岡町西明寺	H27	再	既設堰堤改築工 1基	360	53.9%	・平成24年の豪雨時に土砂流出が発生し、人家・県市道に損傷を与える被害が発生した箇所であり、土砂災害から下流の保全対象を守るため、砂防堰堤の整備が必要。 ・保全対象数(人家5戸など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R4			152			
			5			42			
			3			166			
11	砂防	砂防総合交付金(砂防) 片貝川水系日尾谷川 魚津市日尾	H27	再	溪流保全工 L=248m	290	66.2%	・平成26年7月の魚津豪雨時に土砂流出が発生し、市道に大きな被害が発生した箇所であり、土砂災害から下流の保全対象を守るため、溪流保全工の整備が必要。 ・保全対象数(人家6戸等)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R3			152			
			5			40			
			2			98			

令和元年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			H30まで			
			経過年数			R1予定			
			残年数			R2以降残			
12	砂防	砂防総合交付金(砂防) 片貝川水系尾山大谷川 黒部市尾山	H27	再	溪流保全工 960m	280	71.4%	・土砂災害から下流の保全対象を守るため、溪流保全工の整備が必要。 ・保全対象数(人家78戸等)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R3			127			
			5			73			
			2			80			
13	地すべり	砂防総合交付金(地すべり) 坪池地区 氷見市坪池	H27	再	横ホーリング工 L=550m 護岸工 A=267m2 護床工 A=300m2	125	88.8%	・地すべりの痕跡が数多く確認され、豪雨時や融雪期等に地すべりの発生が危惧されている箇所であり、護岸工や地下水排除工の整備が必要。 ・保全対象(人家43戸)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R2			95			
			5			16			
			1			14			
14	急傾斜	砂防総合交付金(急傾斜) 園(3)地区 氷見市園	H27	再	崩壊土砂防止柵 L=128m 待受け擁壁 L=48m	230	54.3%	・平成26年8月豪雨によって、一部斜面が崩壊し土砂が流出した箇所であり、人家をがけ崩れ被害から守るため、急傾斜地崩壊防止対策の実施が必要である。 ・保全対象数(人家10戸)に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・事業は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R4			93			
			5			32			
			3			105			
15	砂防	砂防関係施設整備費 小矢部川水系池川 南砺市城端	H27	再 【重点】	溪流保全工 775m	854	25.3%	・平成20年の豪雨時に土砂流出が発生した箇所であり、土砂災害から下流の保全対象を守るため、溪流保全工の整備が必要。 ・保全対象数(人家51戸、県道50m、市道721mなど)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・公団混雑の解消に時間を要したが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障は無く、事業の継続が必要。	継続
			R5			69			
			5			147			
			4			638			

令和元年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			H30まで			
			経過年数			R1予定			
			残年数			R2以降残			
16	地すべり	砂防総合交付金(地すべり) 大瀬谷地区 富山市婦中町大瀬谷	H17	3回目	集水井工 3基 横ボーリング工 8,400m 水路工 805m	489	93.9%	・民家裏の擁壁の傾倒等の変状が発生しており、土砂災害から人家等の保全対象を守るため、地すべり対策事業の実施が必要である。 ・保全対象数(人家13戸など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・地下水排除工の効果を確認しながら施工しているため、6年程度遅れているが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R3			(360)			
			(H27)			385			
			15			74			
			2			30	計画を見直しR3頃に完了見込み		
17	地すべり	砂防総合交付金(地すべり) 利賀地区 南砺市利賀村	H17	3回目	集水井工 4基 横ボーリング 900m 鋼管杭 29本	400	92.0%	・昭和29年頃に崩壊性の地すべりが発生した箇所であり、土砂災害から保全対象を守るため、地すべり対策事業の実施が必要である。 ・保全対象数(家屋25戸など)や規模に変化はなく、事業着手時と同程度の効果が見込まれ、事業効果は高い。 ・地下水排除工の効果を確認しながら施工しているため、5年程度遅れているが、現在は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R3			(298)			
			(H28)			342			
			15			26			
			2			32	計画を見直しR3頃に完了見込み		
18	街路	街路総合交付金 都市計画道路社内上野本線 小矢部市石動町	H27	再	道路改良 延長150m 幅員 16.0m	1,100	89.1%	・本路線は、小矢部市石動地内を起点とし小矢部市の中心市街地を貫き、小矢部川を横断し小矢部市東福岡町を終点とする重要な幹線道路である。 ・石動小学校の通学路に利用されており、拡幅改良及び歩道整備により安全で円滑な交通を確保を図る上で事業効果は高い。 ・また、石動駅舎及び北口広場が再整備、南北自由通路が設置され、交通結節点へのアクセス向上と機能強化を図る上でも事業効果は高い。 ・用地補償は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R3			597			
			5			383			
						120	計画どおり		
			2						

令和元年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			H30まで			
			経過年数			R1予定			
			残年数			R2以降残			
19	街路	街路総合交付金 都市計画道路井波城端線 南砺市理休～北野	H27	再	道路改良 延長490m 幅員 16.0m	996	77.8%	・本路線は、南砺市城端字出丸地内を起点とし、南砺市北野地内を終点とする都市計画道路であり、城端市街地と南砺市井口、井波地域を連絡する重要な幹線道路である。 ・城端小学校の通学路に利用されており、拡幅改良及び歩道整備により安全で円滑な交通を確保を図る上で事業効果は高い。 ・また、県の第2次緊急通行確保路線の指定を受けており、防災上の観点からも事業効果は高い。 ・用地補償は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R2			437			
			5			338			
			1			221			
20	街路	街路総合交付金 都市計画道路戸出東西中央線 高岡市戸出2丁目～3丁目	H27	再	道路改良 延長477m 幅員 16.5m	930	58.0%	・本路線は、高岡市戸出市街地の東西軸として市街地の骨格を形成するとともに、富山市と小矢部市を結ぶ最短ルートとなる富山県内東西方向の重要な幹線道路である。 ・当該区間は、国道156号と接続する交差点部で自動車交通量が多く、周辺には多数の公共施設や文教施設があり歩行者が多いが、歩道の幅が1.5mと狭く常に危険な状態となっており、拡幅改良及び歩道整備により安全で円滑な交通を確保を図る上で事業効果は高い。 ・また、沿線には、戸出消防署があり緊急車両の円滑な通行を確保する上でも事業効果は高く、すでに国道156号より西側の区間約820mにおいては拡幅整備を完了している。 ・用地補償は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R3			352			
			5			187			
			2			391			

令和元年度 富山県公共事業再評価対象事業箇所一覧表

整理 番号	種別	事業名 路線名(工区名)・河川名等 事業箇所	着手	再評価 区分	事業計画概要	全体事業費 (百万円)	進捗率	再評価の概要 (対応方針の決定理由)	対応 方針 (案)
			完成			H30まで			
			経過年数			R1予定			
			残年数			R2以降残			
21	街路	街路総合交付金 都市計画道路谷今町線 南砺市北川	H27	再	道路改良 延長180m 幅員 16.0m	900	64.8%	本路線は、東海北陸自動車道福光ICや南砺市福光・城端地区と、南砺市井波地域の中心市街地を連絡する重要な幹線道路である。 ・井波地域の中心市街地の道路は迂回する環状道路がないことから、観光客が訪れる瑞泉寺前の八日町通りに通過交通が流入し車両と歩行者が輻輳するなど交通安全上危険な状態となっており、バイパス整備により安全で円滑な交通を確保する上で事業効果は高い。 ・また、当該区間の東側の617mについては、先行し着手した道路事業が完了している。 ・地元からの要望も強く、用地補償は順調に進んでおり、今後の事業実施に向けて特に支障はなく、事業の継続が必要。	継続
			R3			460			
			5			123			
			2			317			
22	街路	都市計画街路事業 あいの風とやま鉄道線等 富山市明輪町～曙町	H17	3回目 【重点】	鉄道高架化 あいの風とやま鉄道L=約1.8km JR高山本線L=約0.7km 富山地方鉄道本線L=約1.0km	42,100	71.7%	・本事業は、富山駅付近約1.8km区間の鉄道を高架化し、あわせて鉄道と交差する道路の新設や拡幅を行うことで、駅南北間の交通渋滞を解消するとともに、南北一体となったまちづくりを図るうえで事業効果は高い。 ・交通量は、若干減少しているものの依然として交通渋滞が著しい。 ・これまで整備してきたあいの風とやま鉄道線は平成31年3月に上下線とも高架化し順調に整備が進んでいる。また、富山地方鉄道本線も今年度より整備が本格化することから事業の継続が必要。	継続
			R8			(34,500)			
			(R4)			28,963			
			15			1,205			
			7			11,932	計画見直しにより4年延長することとしており、順調に進んでいる		